

2021 年度第 2 回国立研究開発法人国立がん研究センター 中央病院臨床研究審査委員会会議記録の概要

開催日時		2021 年 5 月 27 日（木）16：00～18：23			
開催場所		国立がん研究センター 築地キャンパス：管理棟 1 階 第 2 会議室/Web 会議システム			
出席委員		委員種別：①医学・医療 ②法律・生命倫理 ③一般の立場 出欠：○ 出席 ● Web 出席 × 欠席			
委員種別	氏名	所属・職名	性別	区分	出欠
①	加藤 健 (委員長)	国立がん研究センター中央病院 頭頸部・食道内科 科長	男	内部	○
	上野 秀樹	国立がん研究センター中央病院肝胆膵内科 医長/研究実施 管理部 部長	男	内部	○
	奈良 聡	国立がん研究センター中央病院 肝胆膵外科 医長	男	内部	●
	古川 哲也	国立がん研究センター中央病院 薬剤部 部長	男	内部	○
	口羽 文	神奈川県立保健福祉大学 ヘルスイノベーション研究科, 准教授 国立がん研究センター 研究支援センター 生物統計部/中央病院 臨床研究支援部 門 研究企画推進部 生物統計室, 特任研究員	女	内部	●
	吉田 敦	聖路加国際病院 乳腺外科 医長	男	外部	●
	山内 照夫	聖路加国際病院 腫瘍内科 部長	男	外部	●
	薄井 紀子	東京慈恵会医科大学 客員教授 東京慈恵会医科大学附属第 三病院 腫瘍・血液内科 客員診療医長	女	外部	●
	坂東 興	東京慈恵会医科大学 心臓外科 教授	男	外部	●
	堀 誠治	東京慈恵会医科大学 特命教授	男	外部	●
②	高田 洋平	高田法律事務所 弁護士	男	外部	●
	中田 はる佳	国立がん研究センター 研究支援センター生命倫理部 COI 管理室 室長 社会と健康研究センター生命倫理・医事法研究部 室員 がんゲノム情報管理センター情報活用戦略室 室員	女	内部	●
	一家 綱邦	国立がん研究センター 研究支援センター 生命倫理部 生命 倫理・医事法室 室長	男	内部	●
③	倉田 雅子	医療市民団体 「納得して医療を選ぶ会」	女	外部	●
	堀 正孝	行政書士ほり事務所 代表行政書士	男	外部	●
	梅澤 庸浩	一般社団法人 みんなが みんなで 健康になる ディレクター	男	外部	●
	松川 紀代	メラルーカ・ジャパン・インク/メディカル・FP・サービス カ	女	外部	●

	スタマサーサービス			
配布資料 (iPad/紙媒体)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 審査課題ファイル ・ 2021 年度第 1 回委員会の議事録（案）及び会議記録の概要（案） ・ 各種審査課題リスト 			
議事の記録				

1. 開会宣言

- ・ 加藤委員長が開会宣言を行った。開催要件が満たされていることを確認した。

2. 議事録承認

- ・ 2021 年度第 1 回委員会の議事録（案）及び会議記録の概要（案）について承認した。

3. 審査意見業務:

- ・ 新規申請（1 件）について審査を行った。事務局より、審査に先立ち、審査案件毎に関与者及び COI の確認を行い、委員の構成が臨床研究法の基準を満たしていることが確認された。

No.	研究課題番号	特定／非特定	研究代表医師			研究課題名	受付日	関与委員	不参加委員	意見の有無	審査結果
			所属	部署	氏名						
1	T2021001	特定	国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院	精神腫瘍科	松岡 弘道	せん妄ハイリスクがん患者の術後せん妄予防におけるラメルテオンの有効性と安全性に関する多施設共同二重盲検プラセボ対照ランダム化比較試験 JORTC-PON2/J-SUPPORT2103/NCCH2103	2021/4/16	無	無	有	継続審査 合議審査

※上表のうち、意見「有」課題の詳細を以下に記載。なお、意見「無」課題は委員全員に追加意見がないか確認を行い、全員一致で承認された。

新規 1	
研究課題番号	T2021001
研究課題名称	せん妄ハイリスクがん患者の術後せん妄予防におけるラメルテオンの有効性と安全性に関する多施設共同二重盲検プラセボ対照ランダム化比較試験 JORTC-PON2/J-SUPPORT2103/NCCH2103
質疑対応者	松岡 弘道、貞廣 良一（国立がん研究センター中央病院）
審議内容	
【技術専門員による評価】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 疾患専門家の技術専門員は、社会的・学術的意義のある試験であり、科学的合理性に問題を認めない。十分な説明と自由意志による同意を得るために対象者の特徴に合わせた支援体制が必要と考えたと意見があった。 ・ 生物統計家の技術専門員は、本試験の対象、標準治療、試験治療、デザイン、実施体制など考慮すると、十分試験の目的を達成可能と判断できるが、先進医療制度下での実施であり、結果に基づいて承認申請のための試験実施などを行うのか、事前に企業への確認が必要と思われる、また、盲検化が担保されるかが 1 つのポイントであるが、セントラルから配送ではなく施設の非盲検化薬剤師が対応することでこの仕組みできちんと盲検性が担保されるかは注意が必要と考えられると意見があった。

<p>審査意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・医学専門家委員、一般の立場の委員、生命倫理専門家の委員から説明文書の用語を一般的な用語に変更することについて意見がだされ、研究者は適切に回答した。 ・医学専門家委員から併用薬について高齢者や肝機能低下患者においても安全性は問題ないか確認があり、研究者は適切に回答した。 ・一般の立場の委員から、服薬表の作成検討の意見が出され、研究者は適切に回答した。 ・医学専門家委員からエントリー集団の設定数の根拠を求められ、研究者は検討することとなった。
<p>結論</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・判定：継続審査（合議審査） ・全員一致 ・「承認」以外の場合の理由等：「委員会からの指示事項」への対応が必要であると判断したため。 <p><委員会からの指示事項></p> <p><研究計画書> (1)8.1.1 患者背景 3) の特記すべき既往歴の具体例として、下記を追記すること 術前の Stroke の既往、頸動脈狭窄、高血圧、心房細動、末梢血管病変、心不全、腎不全、フレイル 等</p>

・定期報告（9件）について審査を行った。事務局より、審査に先立ち、審査案件毎に関与者及びCOIの確認を行い、委員の構成が臨床研究法の基準を満たしていることが確認された。

No.	研究課題番号	特定／非特定	研究代表医師			研究課題名	受付日	関与委員	不参加委員	意見の有無	審査結果
			所属	部署	氏名						
1	T2018004	特定	大阪大学医学部附属病院	消化器外科	土岐 祐一郎	JCOG1704: 高度リンパ節転移を伴う進行胃癌に対する術前 Docetaxel + Oxaliplatin + S-1 の第II相試験	2021/4/26	加藤健	無	無	承認 全員一致
2	T2018007	特定	国立がん研究センター中央病院	乳腺外科	高山 伸	早期乳癌へのラジオ波熱焼灼療法の有効性の検証と標準化に向けた多施設共同研究	2021/4/21	無	無	有	承認 全員一致
3	T2018027	特定	国立がん研究センター中央病院	放射線治療科	井垣 浩	子宮頸癌根治的放射線治療における組織内照射併用腔内照射の第I/II相試験	2021/4/4	無	無	有	承認 全員一致
4	T2018036	特定	国立がん研究センター中央病院	放射線治療科	井垣 浩	前立腺がんに対する高線量率組織内照射単独放射線療法の安全性と有効性を評価する多施設共同検証試験	2021/4/23	無	無	有	承認 全員一致
5	T2018037	特定	国立がん研究センター中央病院	肝胆膵外科	島田 和明	Borderline resectable 膵癌に対する先行化学療法としての S-1+イリノテカン+オキサリプラチン併用療法 (S-IROX療法) の第II相試験	2021/4/2	口羽 文 上野 秀樹 奈良 聡	無	有	承認 全員一致
6	T2018038	特定	国立がん研究センター中央病院	乳腺外科	高山 伸	早期乳癌へのラジオ波熱焼灼療法の安全性と有効性に関する多施設共同研究	2021/4/14	無	無	有	継続審査 合議審査
7	T2018039	特定	久留米大学病院	放射線科	田中 法瑞	上顎癌に対する放射線併用シスプラチン (CDDP) 動注化学療法第II相臨床試験	2021/4/20	無	無	無	承認 全員一致
8	T2018044	特定	杏林大学医学部附属病院	腫瘍内科	古瀬 純司	JCOG1611: 遠隔転移を有するまたは再発膵癌に対するゲムシタピン+ナバパクリタキセル併用療法/modified FOLFIRINOX療法/S-IROX療法の第II/III相比較試験	2021/4/22	上野秀樹 奈良 聡	無	無	承認 全員一致
9	T2019005	非特定	愛知県がんセンター	消化器内科	水野 伸匡	JCOG1901: 消化管・膵原発の切除不能進行・再発神経内分泌腫瘍に対するエベロリムス単剤療法とエベロリムス+ランレオチド併用療法のランダム化第III相試験	2021/4/22	加藤 健 上野 秀樹 奈良 聡	無	有	承認 全員一致

※上表のうち、意見「有」課題の詳細を以下に記載。なお、意見「無」課題は委員全員に追加意見がないか確認を行い、全員一致で承認された。

定期 1	
研究課題番号	T2018004
研究課題名称	JCOG1704：高度リンパ節転移を伴う進行胃癌に対する術前 Docetaxel + Oxaliplatin + S-1 の第 II 相試験
審査意見	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年10月27日申請の定期報告の再審査 ・委員会当日の追加意見はなく、申告および対応に問題はないため、判定は全員一致で承認された。
結論	<ul style="list-style-type: none"> ・判定：承認 ・全員一致

定期 2	
研究課題番号	T2018007
研究課題名称	早期乳癌へのラジオ波熱焼灼療法の有効性の検証と標準化に向けた多施設共同研究
審査意見	<ul style="list-style-type: none"> ・医学専門家委員から登録状況についてのコメントがあり、研究者は適切に回答した。 ・委員会当日の追加意見はなく、申告および対応に問題はないため、判定は全員一致で承認された。
結論	<ul style="list-style-type: none"> ・判定：承認 ・全員一致

定期 3	
研究課題番号	T2018027
研究課題名称	子宮頸癌根治的放射線治療における組織内照射併用腔内照射の第 I/II 相試験
審査意見	<ul style="list-style-type: none"> ・医学専門家委員から対象者数についての意見があり、研究者は適切に回答した。 ・委員会当日の追加意見はなく、申告および対応に問題はないため、判定は全員一致で承認された。
結論	<ul style="list-style-type: none"> ・判定：承認 ・全員一致

定期 4	
研究課題番号	T2018036
研究課題名称	前立腺がんに対する高線量率組織内照射単独放射線療法の安全性と有効性を評価する多施設共同検証試験
審査意見	<ul style="list-style-type: none"> ・医学専門家委員から対象者数についての意見があり、研究者は適切に回答した。

	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会当日の追加意見はなく、申告および対応に問題はないため、判定は全員一致で承認された。
結論	<ul style="list-style-type: none"> ・判定：承認 ・全員一致

定期 5	
研究課題番号	T2018037
研究課題名称	Borderline resectable 膵癌に対する先行化学療法としての S-1+イリノテカン+オキサリプラチン併用療法（S-IROX 療法）の第Ⅱ相試験
審査意見	<ul style="list-style-type: none"> ・医学専門家委員から試験の進捗状況についてコメントがあり、研究者は適切に回答した。 ・委員会当日の追加意見はなく、申告および対応に問題はないため、判定は全員一致で承認された。
結論	<ul style="list-style-type: none"> ・判定：承認 ・全員一致

定期 6	
研究課題番号	T2018038
研究課題名称	早期乳癌へのラジオ波熱焼灼療法の安全性と有効性に関する多施設共同研究
審査意見	<ul style="list-style-type: none"> ・医学専門家委員から試験の進捗状況について意見があり、研究者は適切に回答した。 ・委員会当日の追加意見はなく、申告および対応に問題はないため、判定は全員一致で承認された。
結論	<p>委員会合議審査では、全員一致で承認となったが、審査結果通知書作成時に審査対象資料の不備が発覚したため、判定を変更した。は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・判定：継続審査（合議審査） ・「承認」以外の場合の理由等：「委員会からの指示事項」への対応が必要であると判断したため。 ・委員会からの指示事項 ・定期報告書の報告期間の修正を行うこと等。

定期 9	
研究課題番号	T2019005
研究課題名称	JCOG1901：消化管・膵原発の切除不能進行・再発神経内分泌腫瘍に対するエベロリムス単剤療法とエベロリムス+ランレオチド併用療法のランダム化第Ⅲ相試験
審査意見	<ul style="list-style-type: none"> ・生命倫理専門家の委員から中止症例と試験の進捗状況について意見があり、研究者は適切に回答した。 ・委員会当日の追加意見はなく、申告および対応に問題はないため、判定は全員一致で承認された。

結論	<ul style="list-style-type: none"> ・判定：承認 ・全員一致
----	---

・変更申請（5件）について審査を行った。事務局より、審査に先立ち、審査案件毎に関与者及びCOIの確認を行い、委員の構成が臨床研究法の基準を満たしていることが確認された。

No.	研究課題番号	特定/非特定	研究代表医師			研究課題名	受付日	関与委員	不参加委員	意見の有無	審査結果
			所属	部署	氏名						
1	T2018006	特定	九州労災病院	整形外科	岩本 幸英	JCOG1306:高悪性度非円形細胞肉腫に対するadriamycin, ifosfamideによる補助化学療法とgemcitabine,docetaxelによる補助化学療法とのランダム化第II/III相試験	2021/4/22	無	無	有	承認 全員一致
2	T2018025	特定	杏林大学医学部 付属病院	腫瘍内科	古瀬 純司	JCOG1407:局所進行肺癌を対象としたmodified FOLFIRINOX療法とゲムシタビン+ナブパクリタキセル併用療法のランダム化第II相試験	2021/4/22	上野 秀樹 奈良 聡	無	無	承認 全員一致
3	T2018039	特定	久留米大学病院	放射線科	田中 法瑞	上顎癌に対する放射線併用シスプラチン(CDDP)動注化学療法第II相臨床試験	2021/4/22	無	無	有	承認 全員一致
4	T2018044	特定	杏林大学医学部 付属病院	腫瘍内科	古瀬 純司	JCOG1611:遠隔転移を有するまたは再発肺癌に対するゲムシタビン+ナブパクリタキセル併用療法/modified FOLFIRINOX療法/S-IROX療法の第II/III相比較試験	2021/4/22	上野秀樹 奈良 聡	無	有	承認 全員一致
5	T2019002	特定	国立がん研究センター中央病院	先端医療科	山本 昇	遺伝子パネル検査による遺伝子プロファイリングに基づく複数の標的治療に関する患者申出療養	2021/4/22	加藤 健 上野 秀樹	無	有	承認 全員一致

※上表のうち、意見「有」課題の詳細を以下に記載。なお、意見「無」課題は委員全員に追加意見がないか確認を行い、全員一致で承認された。

変更 1	
研究課題番号	T2018006
研究課題名称	JCOG1306:高悪性度非円形細胞肉腫に対する adriamycin, ifosfamide による補助化学療法と gemcitabine, docetaxel による補助化学療法とのランダム化第 II/III 相試験
審査意見	<ul style="list-style-type: none"> ・医学専門家委員から j RCT の記載内容について意見があり、研究者は適切に回答した。 ・委員会当日の追加意見はなく、申告および対応に問題はないため、判定は全員一致で承認された。
結論	<ul style="list-style-type: none"> ・判定：承認 ・全員一致

変更 3	
研究課題番号	T2018039
研究課題名称	上顎癌に対する放射線併用シスプラチン（CDDP）動注化学療法第II相臨床試験
審査意見	<ul style="list-style-type: none"> ・生命倫理専門家の委員から統計解析担当機関の記載について意見があり、研究者は適切に回答した。 ・委員会当日の追加意見はなく、申告および対応に問題はないため、判定は全員一致で承認された。
結論	<ul style="list-style-type: none"> ・判定：承認 ・全員一致

変更 4	
研究課題番号	T2018044
研究課題名称	JCOG1611:遠隔転移を有するまたは再発膀胱癌に対するゲムシタビン+ナブパクリタキセル併用療法/modified FOLFIRINOX 療法/S-IROX 療法の第 II/III 相比較試験
審査意見	<ul style="list-style-type: none"> ・一般の立場の委員から説明同意文書の変更内容について意見があり、研究者は適切に回答した。 ・委員会当日の追加意見はなく、申告および対応に問題はないため、判定は全員一致で承認された。
結論	<ul style="list-style-type: none"> ・判定：承認 ・全員一致

変更 5	
研究課題番号	T2019002
研究課題名称	遺伝子パネル検査による遺伝子プロファイリングに基づく複数の標的治療に関する患者申出療養
審査意見	<ul style="list-style-type: none"> ・医学専門家委員から研究計画書の小児がん対象に関する記載の整合をとるよう意見があり、研究者は適切に対応した。 ・委員会当日の追加意見はなく、申告および対応に問題はないため、判定は全員一致で承認された
結論	<ul style="list-style-type: none"> ・判定：承認 ・全員一致

- ・疾病等報告、不具合報告（5件）について審査を行った。事務局より、審査に先立ち、審査案件毎に関与者及びCOIの確認を行い、委員の構成が臨床研究法の基準を満たしていることが確認された。

No.	研究課題番号	特定／非特定	研究代表医師			研究課題名	関与委員	不参加委員	意見の有無	審査結果
			所属	部署	氏名					
1	T2018009	特定	杏林大学医学部付属病院	脳神経外科	永根 基雄	JCOG1308C:再発膠芽腫に対する用量強化テモゾロミド+ベバシズマブ逐次併用療法をベバシズマブ療法と比較する多施設共同ランダム化第III相試験	無	無	有	承認 全員一致
2	T2018041	特定	北海道大学病院	婦人科	渡利 英道	JCOG1412:リンパ節転移リスクを有する子宮体癌に対する傍大動脈リンパ節郭清の治療的意義に関するランダム化第III相試験	無	無	有	承認 全員一致
3	T2019002	特定	国立がん研究センター中央病院	先端医療科	山本 昇	遺伝子パネル検査による遺伝子プロファイリングに基づく複数の標的治療に関する患者申出療養	加藤 健 上野 秀樹	無	有	承認 全員一致
4	T2019002	特定	国立がん研究センター中央病院	先端医療科	山本 昇	遺伝子パネル検査による遺伝子プロファイリングに基づく複数の標的治療に関する患者申出療養	加藤 健 上野 秀樹	無	有	承認 全員一致
5	T2020003	特定	公益財団法人がん研究会 有明病院	血液腫瘍科	丸山 大	JCOG1911:高齢者または移植拒否若年者の未治療多発性骨髄腫患者に対するダラツムマブ+メルファラン+ブレドニゾン+ボルテゾミブ(D-MPB)導入療法後のダラツムマブ単独療法とダラツムマブ+ボルテゾミブ併用維持療法のランダム化第III相試験	薄井 紀子 上野 秀樹	無	有	承認 全員一致

※上表のうち、意見「有」課題の詳細を以下に記載。

疾病等報告、不具合報告 1	
研究課題番号	T2018009
研究課題名称	JCOG1308C:再発膠芽腫に対する用量強化テモゾロミド+ベバシズマブ逐次併用療法をベバシズマブ療法と比較する多施設共同ランダム化第 III 相試験
審査意見	<ul style="list-style-type: none"> 事前審査では、医学専門家委員から発生施設からの第 2 報報告が遅れているため、安全管理のためには遅延なく報告する旨意見があり、研究者は適切に対応した。 委員会当日の追加意見はなく、申告および対応に問題はないため、判定は全員一致で承認された。
結論	<ul style="list-style-type: none"> 判定：承認（付帯意見付き） 全員一致 <p>【付帯意見】 認定臨床研究審査委員会宛第 2 報の報告期限は法令上の定めはないが、発生施設から研究代表医師/研究事務局への報告が遅れている。以降、速やかな情報共有がおこなえるよう、参加施設への周知に努められたい。</p>

疾病等報告、不具合報告 2	
研究課題番号	T2018041
研究課題名称	JCOG1412:リンパ節転移リスクを有する子宮体癌に対する傍大動脈リンパ節郭清の治療的意義に関するランダム化第 III 相試験
審査意見	<ul style="list-style-type: none"> 事前審査にて、医学専門家委員から、研究者の報告・判断は適切であるが、有害事象に注意しながら研究を進めるようコメントがあり、研究者へ伝達した。 委員会当日の追加意見はなく、申告および対応に問題はないため、判定は全員一致

	で承認された。
結論	<ul style="list-style-type: none"> ・判定：承認（付帯意見付き） ・全員一致 <p>【付帯意見】 法令上の認定臨床研究審査委員会宛の報告期限は遵守されているものの、研究グループ内の情報共有が遅れている。以降、速やかな情報共有がおこなえるよう、参加施設への周知に努められたい。</p>

疾病等報告、不具合報告 3	
研究課題番号	T2019002
研究課題名称	遺伝子パネル検査による遺伝子プロファイリングに基づく複数の標的治療に関する患者申出療養
審査意見	<ul style="list-style-type: none"> ・事前審査では、医学専門家委員から肺病変を有する症例に対しては気胸発症リスクが高いことを IC 時に説明する必要があるのではないかと意見があり、研究者は適切に対応した。 ・委員会当日の追加意見はなく、申告および対応に問題はないため、判定は全員一致で承認された。
結論	<ul style="list-style-type: none"> ・判定：承認（付帯意見付き） ・全員一致 <p>【付帯意見】 法令上の認定臨床研究審査委員会宛の報告期限は遵守されているものの、研究グループ内の情報共有が遅れている。以降、速やかな情報共有がおこなえるよう、参加施設への周知に努められたい。</p>

疾病等報告、不具合報告 4	
研究課題番号	T2019002
研究課題名称	遺伝子パネル検査による遺伝子プロファイリングに基づく複数の標的治療に関する患者申出療養
審査意見	<ul style="list-style-type: none"> ・事前審査では、医学専門家委員から肺病変を有する症例に対しては気胸発症リスクが高いことを IC 時に説明する必要があるのではないかと意見があった。 ・委員会当日は、未知の事象について説明同意文書への記載について議論された。
結論	<ul style="list-style-type: none"> ・判定：承認（付帯意見付き） ・全員一致 <p>【付帯意見】 試験薬が著効した場合のリスクについて、説明同意文書への追記にをグループ内で検討すること。</p>

疾病等報告、不具合報告 5	
研究課題番号	T2020003
研究課題名称	JCOG1911：高齢者または移植拒否若年者の未治療多発性骨髄腫患者に対するダラツムマブ+メルファラン+プレドニゾロン+ボルテゾミブ (D-MPB) 導入療法後のダラツムマブ単独療法とダラツムマブ+ボルテゾミブ併用維持療法のランダム化第 III 相試験
審査意見	<ul style="list-style-type: none"> ・医学専門家委員より研究者の見解は妥当であるとのコメントがあった。 ・委員会当日の追加意見はなく、申告および対応に問題はないため、判定は全員一致で承認された
結論	<ul style="list-style-type: none"> ・判定：承認 ・全員一致

- ・研究計画・変更（簡便審査）（4件）について報告を行った。

※簡便審査により承認された課題の詳細は別紙「変更（簡便審査）」参照

4. その他の事項

- ・相談・報告事項
特になし

5. 閉会宣言

- ・加藤委員長が閉会宣言を行った。

以上

機密性2 完全性2 可用性2

2021年度第2回 国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院臨床研究審査委員会 会議記録の概要別紙「変更(簡便審査)」

No	研究課題番号	特定/非特定	研究代表医師			研究課題名	受付日	関与委員	結果	承認日
			所属	部署	氏名					
1	T2018005	特定	北海道大学 病院	耳鼻咽喉科	本間 明宏	JCOG1212:局所進行上顎洞原発扁平上皮癌に対するCDDPの超選択的動注と放射線同時併用療法の用量探索および有効性検証試験	2021/4/22	—	承認	2021/4/29
2	T2018017	特定	国立がん研究センター東 病院	頭頸部内科	田原 信	JCOG1008:局所進行頭頸部扁平上皮癌術後の再発ハイリスク患者に対する3-Weekly CDDPを同時併用する術後補助化学放射線療法とWeekly CDDPを同時併用する術後補助化学放射線療法に関するランダム化第II/III相試験	2021/4/22	加藤 健	承認	2021/5/3
3	T2018027	特定	国立がん研究センター中 央病院	放射線治療科	井垣 浩	子宮頸癌根治的放射線治療における組織内照射併用腔内照射の第I/II相試験	2021/4/14	—	承認	2021/4/19
4	T2018027	特定	国立がん研究センター中 央病院	放射線治療科	井垣 浩	子宮頸癌根治的放射線治療における組織内照射併用腔内照射の第I/II相試験	2021/4/25	—	承認	2021/4/30